掛川市教育委員会定例会会議録

教育委員会事務局

会議の名称	平成25年10月掛川市教育委員会定例会		
場　　所	教育委員会室	作　成　者	教育委員会教育政策室　富田正昭
開 催 日 時	平成25年10月24日（木）　午後１時30分から午後２時30分まで		
作 成 日 時	平成25年10月31日（木）	次回開催日	平成25年11月27日（水）
資　　料	下記会議次第及び別紙添付資料のとおり		
出　席　者	委員長　小野惠美子 委員長職務代理者　松下一徳 教育委員　山本和子 教育委員　永田孝明 教育長　浅井正人 教育次長　平出行良 学務課長　中根純一 学校教育課長　佐藤嘉晃 幼児教育課長　松浦　充 社会教育課長　松本一男 図書館長　大石弘美 教育政策室長　平野功一 教育政策室指導主事　豊田彰規 教育政策室教育企画係長　富田正昭 教育政策室教育企画係　片山能志晴		

会議次第

１　開　会

２　９月教育委員会定例会会議録の承認について

３　教育長の報告

４　協議事項

(1) 学校評議員の委嘱について

(2) 平成26年度公立幼稚園新入園児募集結果等について

(3) 掛川市放課後子どもプラン運営委員会委員の委嘱について

(4) 掛川市二の丸美術館協議会委員の任命について

５　報告事項

(1) 掛川市内小中学校のあらわれについて

(2) 吉岡彌生記念館特別展について

(3) 吉岡彌生記念館開館15周年記念講演会について

(4) 教育費歳出決算額の推移について

６　その他

(1) 次回定例会の日程等について

(2) 教育委員先進地視察研修について

(3)「西大渕の大松」倒壊による被害について

７　閉　会

議決事項

(1) 学校評議員の委嘱について

学校教育課長から、学校評議員の委嘱について、以下のとおり説明があった。

学校教育法施行規則第49条等により委嘱するものであります。今回は、和田岡小学校、曽我小学校、大渕小学校、栄川中学校の４校から学校評議員の推薦がありました。その内新任が５名、再任が16名であります。

以上審議をお願いします。

特に意見はなく、承認された。

(2) 平成26年度公立幼稚園新入園児募集結果について

幼児教育課長から、平成26年度公立幼稚園新入園児募集結果について、以下のとおり説明があった。

市内公立幼稚園11園の募集結果について、説明します。10月１日から３日にかけて募集をしたところ、３歳児クラスの合計応募者数は、314人、４歳児クラスは、23人、５歳児クラスは、２人でありました。現在籍園児と入園予定園児を合わせた合計人数は、定員1,340人に対し、935人であります。私立幼稚園の状況でありますが、定員1,335人に対し、1,099人の予定であります。

定員を超える応募があった園の取扱いにつきましては、２園該当がありました。すこやか幼稚園部では、40人の定員に対し、66人の応募があり、その内２人は、地区外のため抽選の対象からはずし、昨日、64人で抽選を実施し、既に40人が決定しています。三笠幼稚園では、40人の定員に対し、61人の応募があり、その内３人は、地区外のため抽選の対象からはずし、地区要望等がありまして58人が入園許可予定となっています。

教育委員：私立幼稚園の応募者が全体的に少ないように思われますが、市立幼稚園との調整について説明をしているのですか。

教育次長：市立幼稚園の応募結果につきまして、くるみ幼稚園には、私が説明に伺いました。また、智光幼稚園には、幼児教育課で説明に伺いました。

幼児教育課長：例年、この時期に私立幼稚園に対し、行政としての状況や、地域からの要望等を説明させていただいております。

特に意見はなく、承認された。

(3) 掛川市放課後子どもプラン運営委員会委員の委嘱について

社会教育課長から、掛川市放課後子どもプラン運営委員会委員の委嘱について、以下のとおり説明があった。

任期は、１年で、掛川市放課後子どもプラン運営委員会設置要綱第３条の規定に基づき運営委員会委員11人を委嘱するものであります。今回委嘱委員11人の内、再任が６人、新任が５人であります。

この事業の概要でありますが、市内各小学校区において、放課後に子どもたちの安全で健やかな居場所づくりを推進するため、教育委員会主導の「放課後子ども教室」と市長部局福祉課主導の「放課後児童健全育成事業」を連携して総合的な放課後対策を推進するものであります。

「放課後子ども教室」の具体的な活動内容につきましては、「子どもの森」や「どようひろば」などがあり、「子どもの森」では、郷土の森づくり等を通しての青少年の健やかな育成を図るため、育樹など森づくり活動を通し、小・中・高生と地域住民や他の団体との交流を図ったり、自然観察等を実施しています。

委員長：教育委員会主導の「放課後子ども教室」の事業については、「子どもの森」、「どようひろば」、「掛川子どもネイチャーゲーム教室」、「西南郷地域子ども教室」の４事業のみですか。

社会教育課長：そのとおりであります。福祉部局の事業につきましては、各小学校区でひとつ以上の事業を実施しています。

教育委員：４団体のうち「掛川子どもネイチャーゲーム教室」主催のキャンプに私の子どもが参加させていただき、星座観察など貴重な体験をさせていただきました。感謝いたしております。また、ボランティアの方々が熱心に指導してくださり素晴らしい内容でした。

特に意見はなく、承認された。

(4) 掛川市二の丸美術館協議会委員の任命について

社会教育課長から、掛川市二の丸美術館協議会委員の任命について､以下のとおり説明があった。

掛川市二の丸美術館協議会委員につきましては、掛川市二の丸美術館条例第12条により10人で構成されていまして、５月の定例教育委員会で承認していただいております。この度、学識経験者として任命していました資生堂アートハウス館長が10月１日の人事異動により交代したため、前任者の残任期間を後任の大木敏行氏にお願いするものであります。

特に意見はなく、承認された。

報告事項

(1) 掛川市内小中学校のあらわれについて

学校教育課長から、市内小中学校のあらわれについて､以下のとおり説明があった。

最近のトピックでありますが、９月９日に西中学校２年生を対象に職業講話が行われました。９月10日には、和田岡小学校５年生が学校近くの田んぼで稲刈り体験をしました。９月20日には、西山口小学校４年生を対象に、ふるさと親善大使で声楽家の伊達伸子氏による歌唱指導などが行われました。その他、栄川中学校が、最近、県の平成25年度地域防災活動部門で知事褒賞を受賞しましたので報告申し上げます。

９月中の市内小中学校の交通事故、非行問題、不登校、いじめ問題につきまして、発生件数等は､次のとおりです。交通事故２件、非行等問題行動23件、不登校児童数53人、いじめ問題６件で大きな問題となるトラブル等は発生しませんでしたが、小学校５年生の交通事故の状況でありますが、スポーツ少年団の練習に、自転車で小学校に向かう途中に自動車との接触事故により、大腿部の粉砕骨折をし、直ちにドクターヘリにより県立子ども病院に搬送され、手術を受けました。現在は、順調に回復し、松葉杖で登校しています。

以上であります。

(2) 吉岡彌生記念館特別展について

社会教育課長から、吉岡彌生記念館特別展について、以下の説明があった。

加齢とともに、骨や関節、筋肉などの働きが衰えてくると介護などが必要となってきます。体の機能の障害が原因で要介護になる等の危険性が高い状態を「ロコモティブシンドローム」といいます。

からだのしくみを知ろうシリーズ「筋・骨格系のしくみとロコモティブシンドローム」の特別展が10月18日から翌年１月13日まで吉岡彌生記念館で開催されていますので、来館いただくようお願いします。展示期間中の12月７日には、「ロコモティブシンドローム」についての公開講座が、東京女子医大大東キャンパスで開催されますので、あわせてよろしくお願いします。

(3) 吉岡彌生記念館15周年記念講演会について

社会教育課長から、吉岡彌生記念館15周年記念講演会について、以下の説明があった。

資生堂とタイアップして行う事業でありまして、資生堂「笑顔講座」美しく豊かなコミュニケーションのためにが、資生堂の「高野ルリ子」氏を講師にお招きして、11月２日土曜日午後１時30分から開催されますので、来館いただくようお願いします。メイキャップの実演もあります。男性の参加へのＰＲをお願いします。

(4) 教育費歳出決算額の推移について

教育次長から、教育費歳出決算額の推移について、以下の説明があった。

議会の一般質問において、市の教育予算が年々減少しているのではないかと質問があり、議会全員協議会で説明をしましたので、その資料により説明させていただきます。実質的な教育費決算額は、各年度における決算把握の前提となる項目を揃えるため、平成17年度の合併時の打ち切り予算や地域生涯学習センター運営費などを除外したものです。その数値から学校耐震化などの大きなばらつきがある普通建設事業費や人件費などを除いた決算額が、表の下から２行目になります。結果、全体の教育費決算額や小中学生１人あたりの教育費については、平成17年度から平成24年度までほぼ同額であり、減少しているという状況ではありません。

教育委員：教育費とは、直接関係がありませんが、生涯学習センターや地域生涯学習センターなどの内容は充実していますか。

教育長：生涯学習センターにつきましては、所管が多少異なりますが、イベント等の内容は充実し、概ね順調に進んでいます。

図書館長：地域生涯学習センターにつきましては、以前担当した経緯もありまして、回答させていただきます。ハード面につきましては、概ね建て替えが完了し、組織につきましても、南部で２地区ほど固まっていませんが、ほぼ完了しています。

教育次長：南部の大東、大須賀地区は、公民館活動がさかんに行われていまして、地域生涯学習センター設立までの途中の段階にあります。

委員長：そもそも教育費の減少に関する質問には、どんな意図があったのですか。また、教育費はもっと増やしていただきたいです。

教育長：議員の質問としましては、学力問題、２学期制や土曜授業などの問題に併せて、教育費が減少しているのではないかと懸念して質問がありました。特に教育費だけでの質問ではありませんでした。

教育費の予算は、増加の方針で要求していますが、耐震化工事など、最優先の経費ががあり、持ちこたえている状況であります。

教育委員：ひとづくり対策やパソコンの充実、エアコンの設置、校舎の老朽化対策等を今後、進めていっていただきたいです。

その他

(1) 次回定例会等の日程等について

①１１月定例会

日　　時：１１月２７日(水)　午後１時３０分～

開催場所：　開催場所：　東京女子医大大東キャンパス

②１２月定例会

日　　時：１２月２６日(木)　午後１時３０分～

開催場所：　掛川市南消防署会議室

③１月定例会

日　　時：１月２２日(水)　午後１時３０分～

開催場所：　南館教育委員会室

④「静岡県市町教育委員研修会」

日　　時：１１月１１日(月)　午後０時３０分～

ホテルクラウンパレス浜松

⑤「かけがわ教育の日」

日　　時：１１月１６日(土)　午前９時００分～

開催場所：　生涯学習センター

(2) 教育委員先進地視察研修について

①視察先　神奈川・東京方面

②視察日　平成26年１月27日（月）～28日（火）

③視察者　教育委員４人及び教育長と事務局２人

④視察内容　コミュニティ・スクールの先進地及び文化施設等

(3)「西大渕の大松」倒壊による被害について

①発生日時　　平成25年10月18日（金）午後０時15分頃

②被害状況　　市の指定文化財（天然記念物）である「西大渕の大松」が倒壊し、大松西側の加藤氏宅の母家東側の木造平屋及び倉庫等を一部損壊した。また、地蔵尊の棟及び電話線等も損壊した。

③対応状況　伐採作業については、教育委員会が対応。道路をふさいでいる地蔵尊の棟については、土木課で対応。電話線については、当日復旧。